

～ 被ばくの少ないMRIがん検診 ～ DWIBS（ドゥイブス）検査のご案内

日本人の死因の第一位である「がん」を克服するためには、早期発見・早期治療が大切です。
牧田総合病院 人間ドック健診センターでは、DWIBS検査を実施しております。

DWIBS検査とその他の検査は同日にはご受診ができません。
人間ドック・健康診断やがん検診等をご希望の場合、別の日程でご案内させていただきます。

DWIBS検査とは・・・

Diffusion-weighted Whole body Imaging with Background Suppression（背景抑制広範囲拡散強調画像）の略称で、MRIの高性能化によって可能となった新しい「全身のがん検査」です。悪性腫瘍が細胞密度の高いことに注目し、細胞間の水の動きをもとに悪性腫瘍を高信号として描出します。一度の検査でほぼ全身の臓器を調べることができ、予期せぬがんを検出できる可能性が見いだされています。
PET-CTと比較すると薬剤投与や放射線被ばくがなく、糖尿病の方でも安心して受けていただくことが可能ながんの全身検索検査として注目されています。

一方で、DWIBS検査の不向きな部位や、検出できないがんもありますので、人間ドックやがん検診等の他の画像検査と組み合わせていただくとより効果的です。
（裏面をご参照ください。）

【DWIBSとPET-CTの負担・検査時間等の比較】

	DWIBS	PET-CT
放射線被ばく	なし	注射薬と放射線の二重被ばく
注 射	なし	検査薬（放射性同位元素）を注射
食事制限	なし	検査前絶食やインスリン制限
検査時間	約40分	約3時間（注射を含める）
検査前処置	なし	注射後安静1時間→検査開始
検査後処置	なし	放射能が下がるまで待機
繰り返しの検査	可能	不可（被ばくの問題）
糖尿病患者	可能	検査制限あり

※ DWIBS検査で発見された病変が全てがんというわけではありません。

DWIBS検査で異常を発見しても、他の検査で正常と診断されることもあるため、医療機関で精密検査が必要となります。

※ 小さな病変を検出できない場合もありますが、PET-CTとほぼ同等の感度70%ほどとされています。

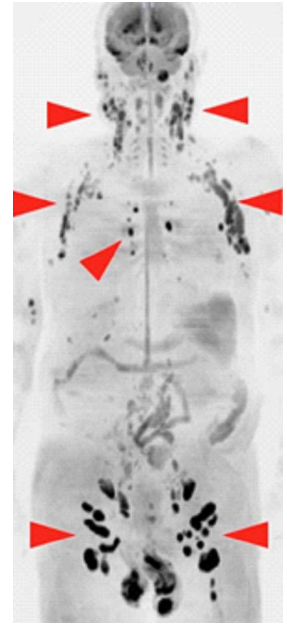


【DWIBSとPET-CTのがん検出比較】

がん死亡順位	DWIBS	PET-CT
1. 肺	○	◎
2. 大腸	△	△
3. 胃	△	△
4. 膵臓	○	◎
5. 肝臓	○	○
6. 胆嚢・胆管	○	△
7. 乳房	◎	◎
8. 悪性リンパ腫	◎	◎
9. 前立腺	○	○
10. 食道	○	△
11. 腎・尿路・膀胱	○	×
12. 白血病	×	×

◎：最適 ○：可能 △：不向き ×：不可能

DWIBS画像イメージ



下記に該当の方はDWIBS検査ができません

※下記以外でも医師の判断により検査をお受けいただけない場合があります。

- 体内に脳動脈クリップや金属プレート、心臓ペースメーカーなどの電子機器を装着されている方
- 閉所恐怖症の方や狭い空間・大きな音が苦手な方
- 妊婦、または妊娠の可能性のある方
- タトゥー（刺青）がある方（※変色、低温やけどの可能性あり。了承の方のみ実施可能）
- 内径70cmのトンネル状の検査機器に体が入らない方
- 大腸内視鏡検査を1ヵ月以内にご受診された方は検査できません。
- 頭に増毛パウダーをご使用されている方は、使用せずご来院ください。
- 在宅酸素療法中の方

《検査料金》 77,000円（税込）

《実施場所》 牧田総合病院 人間ドック健診センター（蒲田駅徒歩約5分）

《実施日時》 （土曜）11時00分
※祝日除く

2025年7月より、平日午後も実施！
（月～金曜）14時30分

DWIBS検査とその他の検査は同日にはご受診ができません。
人間ドック・健康診断やがん検診等をご希望の場合、別の日程でご案内させていただきます。

DWIBS検査を希望の方は、以下にお電話にてお問合せください

【牧田総合病院 人間ドック健診センター 予約コールセンター】

03-6428-7489

〔受付時間〕 月～金曜 8:15～16:00
土曜 8:15～12:00
※日曜・祝日除く

（2025年9月）